

紀南病院広報誌

第60号

令和2年4月

つながり

紀南病院スローガン(令和元年7月～) 気くばり 声かけ 明るい職場



阿田和川堤の桜並木（御浜町） 写真提供：紀南地域写真コンテスト

■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつもでも、(N)納得のいく、(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上（救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など）
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



院長就任のごあいさつ

紀南病院 院長 加 藤 弘 幸

この度、2020年4月1日付で、前任の須崎 真院長の後を引き継ぎ紀南病院の院長を拝命いたしました。私は、1999年4月から2003年12月の4年9カ月間、この紀南病院で外科医として働かせて頂きました。当時は、外科の大先輩である梅田一清先生が院長で、須崎 真先生が副院長と外科部長を兼任という体制でした。須崎先生には、外科の仕事のほぼ全てを教えて頂きました。梅田先生には、病院管理職としての在り方や職員への心遣いやリスクマネージメントの考え方を学ばせて頂いたように思います。また、前々院長の野口 孝先生は、私が、1988年6月1日から三重大学第一外科（現、肝胆膵・移植外科）で医師としての勤務がスタートした時からご指導をいただいております。この様な偉大な諸先輩方が守ってこられたこの紀南病院を、より良い形で継承していくことが私の使命だと考えております。

この紀南病院が医療圏とする三重県南部は、皆様ご存知の通りへき地と言われる地域です。人口減少、高齢化率40%以上、で人手不足、資金不足、物不足、と言った問題を常に抱えております。そう言った中、医師不足に関しては、三重大学医学部への地域枠推薦や奨学金制度等の試みが十数年の経過をへて実を結びつつあります。しかし、病院は医師だけでやっていけるものではありません。看護師さんを中心とした医師以外の職種の方々の不足も非常に大きな問題となっております。医師以外の病院職員は、それぞれの病院独自で見つけないといけません。そう言った方は、一般的に、ハローワークや病院ホームページ等で募集をしてもなかなか見つかるものではなく、やはり地元出身者で、地域の方々からのご紹介で働いていただける事になるケースが多いと思われます。地域の中核病院を支えるのは、地域住民の方々とのつながりが必要不可欠であり、病院が充実すれば、よりよい医療が提供できると考えております。現在、当院では、看護師さん、看護補助員さんに加え、薬剤師さんも非常に不足しております。当院で働いていただける方がございましたら、いつでもご相談いただければ幸いです。

さて、世間は、新型コロナ感染症対策で大変な状態です。当院は、7施設ある三重県の感染指定病院の一つであり、この東紀州地域に患者さまが発生した場合は対応する義務があります。そのために、今まで行ってきた準備を確実に現場で実行できる様に、再度マニュアルや必要資源の確認を行っている状況です。当院が得た情報で地域住民の方々に必要なものは順次発信するつもりです。くれぐれも不確かな情報に惑わされて軽率な行動をとる事は気を付けていただければと考えます。今後、新型コロナ感染症患者さまを当院で治療することになった場合に、不要不急の検査や診察等、病院の業務の一部を休止させていただく場合も想定されます。そうなった時にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いできればと思います。今後ともこの紀南病院をよろしくお願い申し上げます。



●須崎真前院長の退官式を行ないました●

当院に足掛け36年、院長として9年間にわたり、深い愛情で支えてくださった須崎真前院長が、令和2年3月31日をもちまして紀南病院を退官され、同日午後、退官セレモニーが開催されました。須崎先生には、紀南病院名誉院長の称号が授与され、引き続き当院への指導や、診療支援などをしていただく事となりました。



着任医師紹介(4月1日付常勤医師)

①趣味 ②抱負



脳神経外科
なか お こう じ
仲尾 貢二 副院長

- ①登山、読書
②紀南病院へは3回目の赴任です。この地で子育てした経験もあり、地元のように感じています。そういう気持ちで取り組みたいと考えています。



内科
さわ ざき まさ ひろ
澤允洋 医長

- ①旅行、映画鑑賞
②皆様に寄り添った医療が提供できるように努力して参ります。



内科
わた なべ やまと
渡邊大和 医師

- ①サッカー、旅行、家庭菜園
②済生会松阪総合病院より赴任しました渡邊大和と申します。皆様のお役に立てるよう全力でがんばっていきます。



内科
ます だ こう すけ
増田 考祐 医師

- ①釣り
②地域に寄り添いながら、皆様にご満足頂けるよう丁寧な診療を心がけ、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。



内科
さわ ざま ゆう き
佐羽勇輝 医師

- ①スペイン村好き、映画鑑賞、ランニング、バドミントン
②縁がありこの地に勤務することとなりました。皆さまのお役に立てるように頑張りたいと思います。



内科
わた なべ さ り
渡邊紗理 医師

- ①ウクレレを始めました。
②はじめまして。内科に着任させていただきました渡邊紗理と申します。海がきれいな、暖かいこの地域にて勤務できることを嬉しく思います。皆様のお役に立てるよう、頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



内科
たに ぐち たか や
谷口貴哉 医師

- ①ダイビング
②住民の皆様のお力になれるよう頑張ります。よろしくお願い致します。



外科
かな もり やす みつ
金森泰光 医師

- ①クライミング
②地域の医療に貢献できるようがんばります。



整形外科
かわ ぐち こ う き
川口航希 医師

- ①ランニング
②身体の痛みや不調があれば、お気軽にご相談下さい。地域の皆様のお役に立てる様、頑張ります。



泌尿器科
あら せ しげ き
荒瀬栄樹 医長

- ①音楽、園芸
②地域の皆様のために、一生懸命頑張りたいと存じます。泌尿器関連で何か困ったことがございましたら、是非御連絡下さい。



●紀南病院組合議会定例会を開催●

令和2年3月30日(月)、紀南病院組合議会定例会が開催されました。

今議会の議案として、令和2年4月から導入される会計年度任用職員制度や人事院勧告に関わる条例の改正、構成市町の負担金の認定、令和2年度の紀南病院組合病院事業会計の当初予算など10議案が上程され、原案どおり可決されました。当初予算においては、3億9千5百万円の赤字の計上となり、厳しい病院運営となります。が、地域の皆様へのより良い医療サービスの提供に務め、職員一丸となって経営の改善に努めて参ります。

令和元年度 紀南病院看護研究発表会

(3月13日(金)17:30~ 講義室)

部 塾	演 题	発 表 者
透析室	透析患者の服薬指導の現状調査 ～リン吸着薬に着目して～	有木 美佐
5階病棟	アームカバーを用いた点滴事故抜去予防の効果 ～先行研究と比較して～	前川 洋子
回復期 リハビリ病棟	在宅での内服薬自己管理に関する調査 ～高齢者の内服薬管理方法や思いを知る～	岩田 早苗



全職員への呼びかけを行い、看護研究発表会を行いました。普段、看護をしていて「なぜこういうことが起こるんだろう」という疑問と、「患者さんへ還元できる看護はないか」という思いから看護研究を行い、今回発表した3部署共、看護の質を上げるべく、一生懸命に取り組みました。(企画担当看護師)



「紀南多職種連携研修会」報告 (会場:紀南病院講義室)

◎第35回 『要介護者の口腔ケア』

令和2年1月29日 (水) 18:00 ~ 19:30

講師：紀南病院歯科衛生士 糸川 美智子



◎第36回 『産業医による全ての人を守る職場メンタルヘルス』

2月17日 (月) 18:00 ~ 19:30

講師：株式会社ゼロベース 産業医 平井 孝幸先生



第35回

第36回

面会禁止のお願い

*以下は、4月14日時点の当院の対応ですが、発生状況に応じて、さらに強化する場合があります。

新型コロナウイルス感染防止のため、原則【面会禁止】とさせていただいております。ただし、以下の場合においては、感染防止対策（マスクの着用・手指消毒）を実施し、必要最低限の面会を許可します。

- 着替えや洗濯物の搬入搬出
- 食事の介助
- 重症もしくは急変等で、医師や看護師から来院要請があった場合
- 手術・検査の付き添いが必要な場合

*面会手続き……来院の際に病院入口で面会希望用紙を記入し、受付に提出して下さい。職員が内容を確認し、面会証を発行させていただきます。なお、記入を頂いた方でも、必要最小限の面会とし、短時間・少人数での対応をお願いします。入院中の患者さんをはじめ、地域や職員の安全を守るため、ご理解・ご協力をお願い致します。



院長退任に当たって

紀南病院 名誉院長 須 崎 真

この度、長年勤めた紀南病院を退官することになりました。これまで、紀南地域の医療環境を改善したいという思いで取り組んでまいりましたが、少しでも地域の皆様のお役に立てたことがあれば私の望外の喜びです。

私が紀南病院に赴任したのは昭和59年ですから足掛け36年間の勤務になります。直近の9年間は院長として勤めさせていただきました。長い年月を紀南病院で過ごし、その間、当然のことながらいろいろなことがありました。振り返ってみると瞬く間の出来事のようでもあり、時の流れの速さを感じます。

紀南地方の海や山や空は今も昔も相変わらず、目にしみるほどきれいで、紀南病院周辺の風景は随分変わりました。私が赴任した当時には国道42号線沿いにあった阿田和中学校が現在の高台に移転し、その跡地にピネや中央公民館が建ちました。紀南病院の建物も改築を重ねて平成14年に外来棟が増築され、病院の玄関は日本館から外来棟に移動しました。最近では三重県から地域医療再生計画の援助を受けて、築50年を経過した旧本館を取り壊し、平成28年に屋上にヘリポートを併設した新本館が完成しました。それまでは、ドクターへりの発着には阿田和の海岸を利用していたので、病院から患者さんを搬送してへりに収容するまでに、15分ほどの時間がかかっていました。新本館の完成とともに屋上のヘリポートを利用することで、タイムロスなく患者さんを搬送することが可能になり、地域の救急医療体制は大いに向上しました。

また、平成10年に建設された老人保健施設きなん苑も、一昨年創立20周年を迎え、紀南地域の高齢者介護の要になっています。紀南病院、きなん苑がともにこの地域の医療・保健・福祉に貢献できていることを大変うれしく思います。

今、日本を含めて世界各地で新型コロナウィルス感染症が猛威を振るっており、私たちは地球規模の大きな危機に直面しています。この時期に紀南病院を退くことは心苦しい限りですが、新しい世代にバトンを託して、新体制で地域の中核病院としての責務を果たしてくれることを望みます。しかし、この難敵との闘いには地域の皆様の理解と協力が不可欠ですので、病院職員に対する温かいご支援に加えて、各自一人ひとりの行動の制御と、密閉、密集、密接の三密を避けて、うがい、手洗い、マスク着用などの基本的な感染症対応について、皆様にも一層のご協力をお願いいたします。

退官にあたりまして、長い間私に協力していただいた病院関係の皆様、辛抱強く見守つていただいた地域の皆様、そして仕事に没頭できる環境を作り、支えてくれた家族に感謝します。有難うございました。

2020年4月 暖かい春の日差しの下で



紀南病院外来診療担当表

令和2年4月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
内科 (予約制) (*紹介状要)	初 診	渡邊 大和	佐藤 丈典	池田 智哉	佐羽 勇輝
	再 診	渡邊大和(午後)	佐藤丈典(午後)	池田智哉(午後)	佐羽勇輝(午後)
				濱口政也(午前)	濱口政也(午前)
		小林 文人	小林文人(午後)	小林 文人	小林 文人
	専門外来		血液内科外来 (第1・3・4週)(午後) 中井 桂司		消化器外来 原田 哲朗
		リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎	呼吸器病外来(月1回) 畠地 治	リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎	血液内科・感染症内科 (第2週)(午後) 鈴木 圭
					肝臓病外来(月1回) 杉本 龍亮
					循環器外来(月1回) 山門 徹
外科 (*受付11時迄)	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小川 朋子	須崎 真	加藤 弘幸	加藤 弘幸
	2 診	草深 智樹	草深 智樹	草深 智樹	金森 泰光
					肝胆膵外来(月1回・予約制) 櫻井 洋至
整形外科 (*受付11時迄)	初 診	小寺 川口 秀樹 航希		小寺 秀樹	川口 航希
	再 診	小寺 川口 秀樹 航希		小寺 川口 秀樹 航希	小寺 秀樹
脳神経外科 (*受付11時迄)	1 診	再 診 三木 一仁	三木 一仁	三木 一仁	(交代制) 川北 文博 辻 正範
	2 診	初 診 仲尾 貢二	リハビリ外来(予約制) 山中 学	(第2・4週)(予約制) 柄尾 廣	漢方専門外来 (午前・予約制) 仲尾 貢二
*眼科 (*受付11時迄)	1 診	休 診	久保 朗子	久保 朗子	久保 朗子
	2 診		一尾 享史	村元佑己子	中条 慎一郎
小児科 (*受付11時迄)	1 診	櫻井 直人	櫻井 直人	櫻井 直人	櫻井 直人
		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成田 正明			
皮膚科(*予約制)	1 診		午後 岡田 佳倫		午前 水谷 健人
脳神経内科 (*予約制) (*紹介状要)	1 診				成田 有吾 谷口 彰
泌尿器科 (*受付11時迄)	1 診	荒瀬 栄樹 (予約再診)	荒瀬 栄樹	荒瀬 栄樹	荒瀬 栄樹 杉村芳樹 午後 有馬公伸 (交代制)
耳鼻咽喉科 (*受付11時迄)	1 診				松浦 康太(隔月)
歯科口腔外科 (*受付11時迄)	1 診	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二
健診センター	ドック健診	高見 勇一郎	小林 文人	高見 勇一郎	鈴木 孝明
婦人科 (*予約制)	1 診				高見 麻子
備考				第2・第4午後(交代制) 非常勤医師	
	* 受付時間は午前7時30分～午前11時00分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。				
	なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。				
	* 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになる為、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。				
	* 脳神経内科は紹介予約制の為、予約が必要です。				
	紹介状があれば電話予約が可能です。平日の2時～5時の間に地域連携室までお電話下さい。				
	* 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。午後2時以降に眼科外来までお電話ください。 ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。				
	* 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話ください。				
	* 婦人科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話ください。				
	* 泌尿器科初診の場合、かかりつけ医がある場合は紹介状が必要。				
	紹介状があれば電話予約が可能です。平日の2時～5時の間に地域連携室までお電話下さい。				